

学年	高校3年	教科	国語	科目	国語演習	単位数	2
教科書名		なし		副教材名	共通テスト国語対策問題集標準から実践へ合冊版 (桐原書店)		
コース・クラス		特進文系					

I. 目標

基礎学力到達度テスト、大学入学共通テストにて高得点を獲得するため、現代文・古文・漢文の総合的な知識の定着と読解能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くする。また、自分の意見を文章にまとめ、他者に説明できる言語能力を養う。

II. 授業のねらい

- (1) 基礎学力到達度テスト、共通テストにて高得点を獲得するために、実践的な問題演習を多く取り入れる。
- (2) 大学入学共通テストの過去問題を使用した演習に取り組み、より難解で長い文章の読解力を養う。
- (3) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。
- (4) 現代社会の問題について理解し、自身の意見を文章にまとめる。

III. 授業の進め方

- (1) 基礎学力到達度テスト、共通テストで高得点を取るため、共通テスト過去問題を使用して、演習を中心に進める。
- (2) 語学的な知識、また漢字や語句の意味、文法などは小テストと自学自習にて養う。
- (3) ICT、副教材など各種資料を駆使して広い知識を学ぶようにする。
- (4) 課題を多く出し、自らの力で文章を理解し、説明できる言語能力を養成する。

IV. 学習上の留意点

- (1) 問題演習を多く取り入れるため、自らの予習が前提である。
- (2) 予習として語句の意味や漢字の読み、文法などは各自で行うこと。
- (3) わからない点はそのままとせず、質問や調べることで解決に努めること。
- (4) 問題を解く際には時間配分を意識して解くようにする。

V. 定期試験

- 1 学期 中間試験 : 初見問題・共通テスト過去問古文漢文
- 1 学期 期末試験 : 初見問題・共通テスト過去問古文漢文
- 2 学期 期末試験 : 初見問題・共通テスト過去問古文漢文

VI. 評価の方法

定期試験、小テスト、提出物、授業の取り組み方などを総合的に評価する。

VII. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	4	・共通テスト第1回第3・4問演習（古文漢文） 授業内で問題を解き解説を行う ・課題（共通テスト古文漢文対策演習プリントなど）	・定期試験 ・小テスト ・提出物	・問題演習に多く取り組み、解き方を理解する。 ・応用問題にも対応できる力を身につける。 ・古文、漢文分野においては、単語や文法の知識を身につけ、自らの力で読解できるようにする。 ・現代文分野では、語彙力を高め、難解な長文を読み解く力を身につける。 ・時間配分を意識して解くことができる。
	5	・共通テスト第3回第1・2問演習（評論小説） 授業内で問題を解き解説を行う。課題の解説を行う ・課題（共通テスト評論小説対策演習プリントなど）		
	6	・共通テスト第3回第3・4問演習（古文漢文） 授業内で問題を解き解説を行う。課題の解説を行う ・課題（共通テスト古文漢文対策演習プリントなど）		
	7	・共通テスト第4回第1・2問演習（評論小説） 授業内で問題を解き解説を行う。課題の解説を行う ・課題（共通テスト評論小説対策演習プリントなど） ・共通テスト第4回第3・4問演習（古文漢文） 授業内で問題を解き解説を行う。課題の解説を行う ・課題（共通テスト古文漢文対策演習プリントなど）		
二学期	9	・共通テスト第5回第1・2問演習（評論小説） 授業内で問題を解き解説を行う ・課題（共通テスト評論小説対策演習プリントなど）	・定期試験 ・小テスト ・提出物	・より実践的な力を身につける。
	10	・共通テスト第5回第3・4問演習（古文漢文） 授業内で問題を解き解説を行う。課題の解説を行う ・課題（共通テスト評論小説対策演習プリントなど） ・共通テスト第6回第1・2問演習（評論小説） 授業内で問題を解き解説を行う。課題の解説を行う ・課題（共通テスト上論小説対策演習プリントなど）		
	11	・共通テスト第6回第3・4問演習（古文漢文） 授業内で問題を解き解説を行う。課題の解説を行う ・課題（共通テスト古文漢文対策演習プリントなど） ・共通テスト第7回第1・2問演習（評論小説） 授業内で問題を解き解説を行う。課題の解説を行う ・課題（共通テスト第8回第1・2問を解く）		
	12	・共通テスト第7回第3・4問演習（古文漢文） 授業内で問題を解き解説を行う。課題の解説を行う ・課題（共通テスト第8回3・4問を解く）		

※ シラバスの内容（時間や事項）については、理解度やその他の都合により変更することもあります。